

おくたま Library

vol.2



図書館の便利な利用方法 その2

小さなお子さんを連れての図書館は、子どもの絵本を探すのが精一杯でなかなか自分の本まではゆっくり選べない、という事はありませんか？
そんなときには自宅のパソコンやスマートフォンで探す「インターネット予約」がとても便利です！

①希望の本をネットで申し込む

- ★受取館が指定できる！
- ★貸出状況や予約状況を確認することができる!!
- ★予約した本の連絡をメールで受け取ることができる!!!

②予約確保の連絡が来たら、取り置き期限内（7日以内）に来館するだけ！

便利な利用方法を知ると、図書館がより身近になりますね♪
日々の生活に活用して頂けたらと思います。

*「奥多摩町 蔵書検索」と入力して検索 →
PC・スマホは「**パソコン用**」
携帯電話は「**携帯端末用**」

*QRコードはこちら



*予約や状況確認には**パスワードが必要**になります。
パスワードの初期設定は図書館でしか行うことができませんので、
設定を希望されるかたは、**利用者カード**と**本人確認ができるもの**をご持参のうえ、
窓口までお越しください。

(パスワードの変更・メールアドレスの設定変更はご自宅のPC・スマホで行えます)

おすすめ本の紹介

今年も残すところあとわずかになりました。クリスマスやお正月と楽しい行事もいっぱいですが寒くてなかなか家から出たくない…なんて日も。そんな日は家の中でゆっくり本を読むのも良いですよ！
図書館から寒い季節にピッタリのおすすめ本を紹介します。

『デビクロくんの恋の魔法』 中村 航 (古里)



やさしいけど、ちょっとへたれな書店員・光には、もうひとつの顔があった。
夜になると、「デビクロ通信」という謎のピラを全力で配布するのだ。

『キャロリング』 有川 浩 (氷川)



倒産が決まった会社で働く、元恋人たち。両親が離婚しそうな小学生男子。心優しい、チンピラたち。クリスマスにもたらされる、ささやかな奇跡の連鎖。

『輝く夜』 百田 尚樹 (古里)



クリスマス・イブ当日、長年勤めてきた会社から解雇された恵子。帰り道にホームレスにお金をめぐんだ彼女は、お返しに「魔法の万年筆」と称する1本の鉛筆をもらったのだが…。

『六花落々(ふるふる)』 西條 奈加 (氷川)



下総古河藩の下士・小松尚七は、藩の重臣・鷹見忠常にその探究心を認められ、世継ぎの御学問相手に抜擢される。やがて江戸に出た主従は蘭医らと交流するうちに、時代の流れに呑み込まれ…。

貸し出しランキング

2018年4月1日～10月31日

日本文学書

- | | |
|-----------------|-------|
| 🏆 1位 かがみの孤城 | 辻村 深月 |
| 🥈 2位 魔力の胎動 | 東野 圭吾 |
| 🥉 3位 砂の家 | 堂場 瞬一 |
| 3位 わたし、定時で帰ります。 | 朱野 帰子 |
| 3位 祈りのカルテ | 知念 実希 |

児童文学書

- | |
|-------------------------|
| 🏆 1位 おしりたんてい かいとうVSたんてい |
| 1位 激流のサバイバル |
| 🥈 2位 戦国時代のサバイバル |
| 2位 ねえ、まだねてるの! |
| 2位 仮面ライダー全戦士超ファイル |

